

ワークショップ - 糖尿病療養指導の為に -

日 時：平成 24 年 4 月 7 日（土）15：00～18：20

会 場：日本医科大学 橘桜会館（〒113-0023 文京区向丘 2-20-7）

定 員：200 名（申込先着順：定員になり次第締め切り致します）

世話人：及川 眞一（日本医科大学 内分泌代謝内科 教授）

共 催：日本医科大学医療連携室、日本医科大学内分泌代謝内科、バイエル薬品(株)

後 援：日本医科大学同窓会

参加費：無料

対 象：研修医、実地医家、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師、他(コメディカル)

その他：日本糖尿病療養指導士認定更新の為に研修単位<第 2 群> 1 単位 認定

プログラム

15:00～15:05 開会挨拶

世話人：及川 眞一 先生（日本医科大学 内分泌代謝内科教授）

15:05～15:35 話題提供①「糖尿病療養指導士の役割Ⅲ」

演者：齋藤 宣彦 先生（日本歯科大学 客員教授）

座長：松岡 健平 先生（東京都済生会中央病院 顧問）

15:35～16:05 話題提供②「私の症例から糖尿病治療を考える」

演者：田嶋 尚子 先生（東京慈恵会医科大学 名誉教授）

座長：大庭 建三 先生（日本医科大学 老年内科教授）

16:05～16:55 症例から学ぶ2題

コメンテーター：佐々木 敬 先生

（東京慈恵会医科大学 糖尿病代謝内分泌内科教授）

①「私の症例から学ぶ - エンパワーメント・アプローチについて」

演者：市來 祐里恵 先生（朝日生命成人病研究所附属病院）

②「私の症例から学ぶ - キーパーソンについて」

演者：櫻井 陽子 先生（三楽病院）

16:55～17:05 休憩

17:05～18:20 症例検討3題 司会：及川 眞一先生

（日本医科大学付属病院）

症例検討①：「コントロール不良のまま妊娠した1型糖尿病患者（経過報告）」

演者：菊永 恭子 先生

症例検討②：「インスリンからGLP-1受容体作動薬への変更症例」

演者：長尾 元嗣 先生

症例検討③：「治療意欲の維持に難渋した前立腺癌合併の2型糖尿病患者」

演者：武市 奈緒美 先生

〈お申し込み方法〉

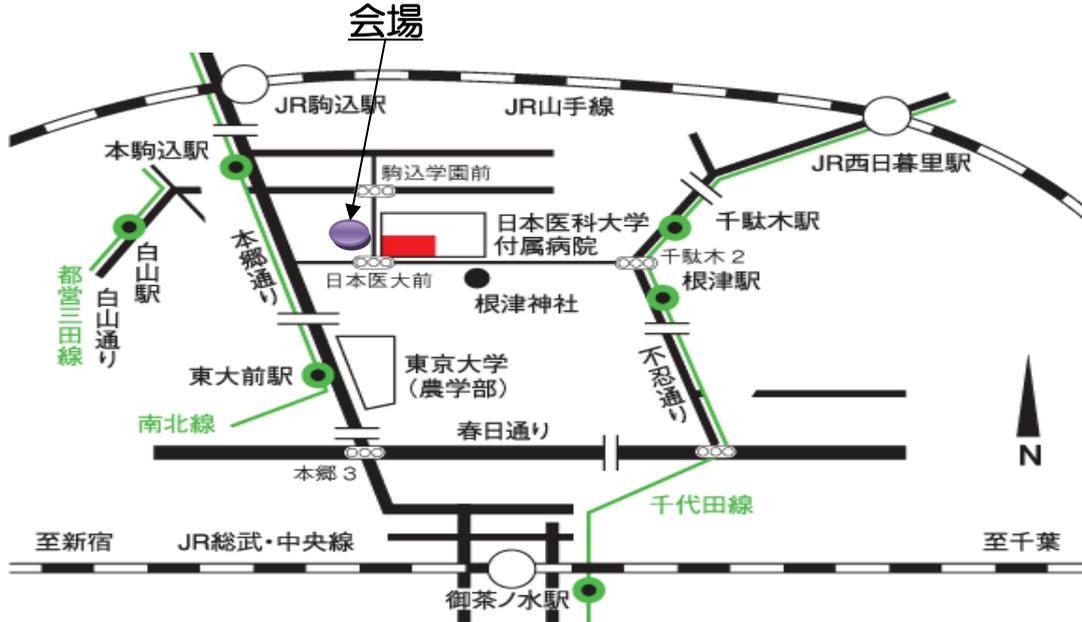
下記のいずれかの方法でお申込みください。

- 1) FAX：FAX 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
- 2) Eメール：hiroshi.kato@bayer.com（バイエル薬品 担当：加藤）に必要事項を明記のうえお申し込み下さい。

〈お申し込み締切り〉

平成24年3月30日（金曜日） ※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

〈会場案内図〉



地下鉄南北線 東大前駅下車徒歩5分 又は本駒込駅下車徒歩8分

地下鉄千代田線 千駄木駅 又は根津駅下車徒歩7分

地下鉄都営三田線 白山駅下車徒歩10分

※JR 駒込・西日暮里・上野・御徒町駅よりタクシー使用の場合約10分

4月7日（土）『ワークショップ - 糖尿病療養指導の為に - 』

FAX 申込み用紙

所属施設名		
住所		
電話番号		
e-mail アドレス		
参加者 氏名		職種
		職種
		職種
		職種

FAX : 03-5219-9714